

愛育

発行 恩賜財団母子愛育会大分県支部
大分市大手町3丁目1-1
大分県福祉保健部
県民健康増進課
TEL 097(506)2661
FAX 097(506)1730

声かけ目をかけ愛の手で
明るい豊の国を築きましょう。
地域みんなのしあわせを願って
愛育の心でまちづくりをしましょう。

支部長あいさつ

恩賜財団母子愛育会大分県支部 支部長 尾 島 京 子



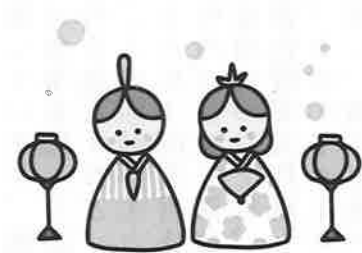
桃の花咲く季節となりました。日頃からの愛育班活動

お疲れ様です。

去る令和7年8月7日第41回大分県愛育推進大会を開催できましたことを喜ばしく思っています。大会にて、大分県知事佐藤樹一郎様より「愛育班活動は子どもが健やかに生まれ育つ、あたたかい社会づくりの大きな力となる」など各地域での活動を労うお言葉をいただきました。

また、豊後大野市、竹田市、豊後高田市より6名の班員、豊後大野市、玖珠町、豊後高田市より3名の育成者が知事感謝状を授与されました。

国東市武蔵町愛育会から、声かけマップの見える化などの活動報告があり、継続の大切さを再認識しました。各愛育会活動はスライドでの紹介により、地域のつながりを支える活動の様子が伝わりました。



愛育事業功労者表彰 知事感謝状を受賞して

豊後大野市愛育会 赤 嶺 伸 義



平成26年ボランティア活動を行っていた知人(愛育班員)より愛育会入会のお話を聞いて、市主催の愛育会養成研修を受講して愛育会活動を始めました。

三世代ふれあい交流会、親子交流会(あそぼう会、リンパマッサージ、ヨガ)等活动中に、以前スポーツと一緒に汗をかけたことがある子どもが、今ではママになって利用者の中にいて楽しく活動を行っていることに感動を覚えました。

また、ママと赤ちゃんが輪の中に入っていることで赤ちゃんは何も話しません、その場にいるだけで皆を和ませ明るい雰囲気を出し感動することしきりです。その中で高齢者も積極的に声かけを行い、赤ちゃんも笑顔をみせる

ことがたくさんあります。その様子を見て、私はもちろんですが、活動に参加している皆さんも微笑ましく気持ちもほっこりすると思います。

ママと赤ちゃんが参加する会では、愛育会班員の補助の手伝いに對し「ありがとうございます。またこの会に参加したいと思います。」等メモ書きのコメントをいただき、私たちの愛育会活動が報われたと感じられる時間です。

加えて会が終わる参加者が会場を出る時にいただく「ありがとうごさいます」の言葉も、また愛育会活動に従事してよかったと思う瞬間でもあります。

諸々の活動には、講師を要請しご協力いただくことがあります。講師の先生方も多くのメニューを準備してくださり、参加者を飽きさせない工夫を行っていただいています。

活動を通じて私自身も楽しませていただいている部分があり、感謝しているところです。

この度、知事感謝状を受賞致しましたことは、班員の皆さん・関係各位のおかげとありがたく感謝申し上げます。

2か月に1回の愛育班員の活動状況等の会議に出席し、他地域の活動を参考にさせていただきながら活動しているところです。

私も高齢になりましたが、これらの健康管理に留意し、皆さんのご指導ご協力をいただき活動を継続して参りたいと考えています。

竹田市愛育保健推進員会会長OB会

木 部 幸 義



先に大分県庁で開催された、第41回大分県愛育推進大会において、愛育事業功労者として県知事より感謝状をいた

いただきました。誠にありがとうございます。

私は、平成26年度から令和5年度までの10年間にわたり、自治会の愛育保健推進員を仰せつかりました。私の地区は江戸時代には参勤交代道路の宿場町といわれた集落ですが、今では26戸、およそ50人が暮らしています。ほとんどの世帯が高齢者2人暮らし、あるいは独居世帯などで、70歳以上が30人に達するなど高齢化が進み、地域力はかなり低下しているのが現状です。

そのような中ですが、愛育に関する自治会の様々な取り組みについて、歴代の担当保健師の積極的な指導と併せて、自治会員の協力をお願いしながら実施できたことが何よりでした。

なかでも平成28年度から始めた、自治会の神社と公民館の門松づくり、またこの行事に併せた担当保健師による健康講話は、自治会恒例の年末行事として定着し継続されています。自治会の氏神様の門松づくりと健康講話ということもあって、大半の自治会員の参加のもと、新年を迎える準備と健康づくりの取り組みが自治会の慣例行事として行われています。

地域では年々高齢化が進むなど取り巻く環境は厳しいものがありますが、このようなときこそ、自治会員の絆や、健康づくりへの意識を高めることが何より大切なことです。これからこうした行事を通じて、愛育のたすきをつないでほしいと願っています。



愛育事業功労者表彰

知事感謝状を受賞して

竹田市愛育保健推進員会

清水和枝



この度は大分県知事感謝状という身に余る栄誉を賜り誠にありがとうございます。たく厚くお礼申し上げます。これまで愛育班員の活動や健康学習会などに携わり、このような感謝状をいただくことができたのは、ひとえに地域の皆様をはじめ、関係各位の温かいご指導とご支援の賜物と心より深く感謝申し上げます。

直入愛育会は、平成8年より保健師が、町内各自治会公民館に向いて座談会を行うことで広がっていききました。愛育会の必要性を話し、地区の皆さんの意見を聞きながら地道に取り組み、平成11年度には全自治会で愛育班が発足しました。

少子高齢化の進む直入町において、行政からの一方的な働きかけではなく、住民自ら健康を守るための学習会や地域の輪づくりを推進したいと考え、保健推進員制度を愛育保健推進員会に移行しました。平成12年度から愛育活動として、声かけを中心とした地域の見守り活動、健康づくり学習会、調

理実習等を実施しています。地域の皆で、時には食事を囲んで話しながら楽しい時を過ごすなど、日頃は愛育分班ごとの活動が主となっていてます。また年1回愛育まつりを開催し、町内の交流を深めていきました。愛育まつりでは、健康を守る「緑黄色野菜大作戦」を実施しました。その中でクイニャンの種子を配布し、植えて食べることを推進しました。また、楽しみの活動としてグランドゴルフやクイニャンコンテスト、健康について学ぶ講演会などを行ってまいりました。新型コロナウイルスの影響で愛育まつりは中止を余儀なくされましたが、その期間中においても愛育班員の活動は継続してまいりました。令和6年度より愛育まつりを再開できることとなり、これまでの取り組みを見直し、皆さんが集まりやすい直入町ふるさと振興祭で同時開催をさせていただくことになりました。

豊後高田市真玉愛育会

会長 岩永澄雄



この度は佐藤樹一郎知事より、愛育事業功労者として感謝状をいただき心より感謝申し上げます。真玉愛育会は、一人暮らしの高齢者に声かけをする「声かけボラ

ンティアの会」として平成12年に発足し、平成20年に真玉愛育会となりました。主な活動は、一人暮らしの高齢者等の声かけ見守り活動で、校区連絡会で状況報告とゴキブリ団子づくりをして、地域の高齢者等に声かけしながらゴキブリ団子を配布しています。秋には、地域ふれあい交流会を開催して、障がい者施設の通所者の方や幼稚園児、その他地域の団体の方々が集まって歌や踊り、クイズ等をして交流を深めています。また春には、未就学の子どもと保護者を集まってもらい、交流会を行っています。交流会は、会員も一緒に遊び、にぎやかで楽しい時間です。

豊後高田市香々地愛育会

吉武博子



令和7年8月7日、第41回大分県愛育推進大会において、佐藤県知事より感謝状をいただきました。思いがけないことで驚きと感謝の気持ちでいっぱいです。それと同時に、愛育会の立ち上げの時のいろいろな思い出がよみがえってきました。恩師を中心に、保健師さんの指導のもと、自治委員、民生委員、老人会、食生活改善推進協議会など皆さんの仲間と「声かけ・見守り」を基本に、自分たちに何ができるか」と何度も話し合いを重ねました。当時、私は食生活改善推進協議会の香々地支部長でした。栄養士さんのご指導で手作りのお弁当を地区の集会所に届け、献立の説明や、食べる

愛育班活動を通して

活動報告

子どもたちとの楽しい交流

宇佐市和間愛育班

本浪純子

和間愛育班の活動は、毎月1回の保育園での読み聞かせと年1回の小学校での昔の遊び、そして放課後児童クラブでのクリスマス会の3つがあります。毎月の読み聞かせでは、図書館で選んだ大型絵本2、3冊と紙芝居を持って行きます。扉を開けると、びっくりするような元気な声で「おはようございます」と迎えてくれます。今月の1冊目は「大王イカのイカ太郎」。巻末に歌と踊りが載っ

ことの大切さ、楽しく笑いあうことの大切さを地域の方々へお伝えし、人とのつながりを感じてもらいました。苦労はありましたが、今は楽しい思い出が残っています。また、月に1回男性料理教室の時間におやつを作り、親子が集う花っころムへ差し入れをしました。おやつを手にした幼い子ども達の嬉しそうな笑顔が思い出されます。暑い夏には、毎回皆さんの協力のもと、ソーメン流しを楽しみました。お年寄りの方、幼い子どもたちの笑顔が懐かしく思い出されます。こんな活動が続けられたら、自分も感謝の思いでいっぱいです。自分も高齢になり、これまで取り組んできた活動や思い出が今の私を支えてくれています。今後も地域の方々とのサロン活動を通して、声かけ・見守り続けていきます。前を向いて、明日を目指して、愛育の心を忘れないように頑張っていきたいと思っています。



▲ 子どもたちとの楽しい交流

編集後記

昨年度の豊後大野市愛育会に次いで、今年度は杵築市山香愛育班が健やか親子21全国大会において内閣府特命担当大臣表彰を受賞されました。長年にわたる地道な活動の積み重ねが評価されたもので、県支部として大変誇らしく思います。これを糧にこれからも力を合わせて愛育班活動を続けていきたいと思います。(尾島・瀧口・羽田野・小野・吉藤)